

木曾源氏

企画展③

人形歴史スペクタクル平家物語

時代を駆け抜けた源義仲とその仲間たち
勝者の歴史だけでは語りきれない
短くも激しく生きた人々の誇りと絆の物語

2026年9月12日(土)
～11月29日(日)

飯田市 川本喜八郎 人形美術館

IIDA CITY KAWAMOTO KIHACHIRO PUPPET MUSEUM

長野県飯田市本町1丁目2番地 ☎0265-23-3594
<https://kawamoto-iida.com>



- 開館時間:9時30分～18時30分 ※入館は18時まで
- 休館日:水曜日(祝日開館)、年末年始
- 入館料:一般400円、小中高生200円 ※未就学児無料

いいだ人形劇フェスタ
2026の参加証ワッペンで
小中高生は入館無料
(一枚につき1人対象)



川本喜八郎(1925-2010)

東京都渋谷区出身。
人形美術家・人形アニメーション作家。
日本の伝統芸能を基に人形アニメーション『花折り』『道成寺』などを制作し、数々の賞を受賞。
NHKで放送された人形劇『三国志』(1982-84)や人形歴史スペクタクル『平家物語』(1993-95)の人形美術を担当し、世代を超えて今なお多くのファンを魅了している。

2027年3月は **開館20年**
特別展示・イベントなど計画中。
お楽しみに

木曾源氏



樋口兼光



今井兼平



根井小弥太



楯親忠

©川本プロダクション/
撮影・田村寛

源平合戦の物語では、平清盛、源頼朝、源義経が大きく取り上げられますが、源義仲もまた、時代を大きく動かした重要な人物です。信州・木曾で育った義仲は、巴、今井兼平、樋口兼光ら仲間たちとともに拳兵し、やがて京の都へと進みました。本展では、川本喜八郎が手がけた「平家物語」の人形を通して、義仲とその周辺人物に焦点を当てます。中央の権力から離れた地で育ち、仲間との強い結びつきによって時代の表舞台へ駆け上がった木曾源氏の姿を紹介します。

第32回常設展 人形劇三国志

「桃園の誓いから三顧の礼」開催中

劉備玄德が飛躍する足掛かりとなる出会いの場面を再現



今後のスケジュール

2026年 10月4日(日) 古布でブローチづくり

11月3日(祝・火)

丘のまちフェスティバル 孔明帽子づくり

2027年 1月2日(土) お正月特別開館

※開館前に獅子舞あり

2月6日(土)～ 第33回常設展示 開館20年記念 英雄列伝

3月20日(土)～22日(祝・月)

開館20年イベント開催

セレモニーと和太鼓演奏

親子で遊べる「ぱべる一む」特別版

アニメーション上映 人形劇公演

モノづくり体験 宝投げ

「三国志」「平家物語」の人形との特別撮影会

記念の特別な
プログラムを多数
準備中!



©川本プロダクション

